

令和4年度 学校経営方針 Ver.1

《有明中学校区共通目標》 ふるさとを愛し、未来の創り手となる児童生徒の育成

《豊水小学校教育テーマ》 認め合い、支え合い、力を出し合い、高め合い、
喜び合いのできる豊水っ子
～愛（合い）でいっぱい学校（楽行：がっこう）～

- * 学校は、児童が様々な人との関わり合いの中で、学力のみならず、目標に向かってがんばる力や人とうまく関わる力、感情のコントロール力等を身につけていくところ。関わり合いのスタートとしての「あいさつ」にも力を入れていく。
- * 「学びの主体は子ども（豊水っ子）」。「学び」は授業の中だけでなく、学校、家庭、地域社会、すべての生活の中にもある。その様々な場面で、主体的に思考・判断し、自分の想いを表現し、自己決定、自己実現につなげ、未来の創り手の素地を養う。
- * 子どもも職員も地域の方々も「楽しみに行きたい（楽行：がっこう）」と感じられるような「愛（合い）でいっぱい学校（楽行）」にしていく。

【めざす資質・能力】 論理的思考力・探究力・創造力・コミュニケーション力・共感力

行動目標：3K（気づき・考え・行動する）から
さらなる3K（子ども・教師・地域の3つの輝き）へ

1 学校経営の方針

(1) 教師力の向上 自信と誇りを持ち厳しくも温かく育む教師であること

- 「**教師は、授業で勝負**」「**学習指導＝即生徒指導**」…「熊本の学び」の推進。
 - ・ 授業で一人一人の子どもの目を輝かせ、自信をつけさせ、夢を持たせる。
→ 「自分の持ち味」を生かす
 - ・ 「分かった・できた・もっと学びたい」を実感する子どもが主体の授業
→ 個々への対応（スタートラインをそろえること、授業の中でのヒント・サポートの手立て）
→ 子どもの意欲喚起…単元や1時間の授業の導入の工夫 G T 活用
 - 聴く態度の育成、自己表現力の育成
 - めあて・見通し・主体的学び・まとめ・ふりかえりのある授業
 - 小さな伸びを実感→自己有用感・自己肯定感の醸成→キャリアの構築
 - がんばりのあしあとをたくさん残す（キャリアパスポートの活用）
 - ・ 授業のUD化→共通実践事項の確認、意欲と見通しを持たせる。視覚的支援。
思考ツールの活用。
 - ・ 1人1台端末環境におけるICT活用指導力の向上
- 「**主体性**を育てる」…「教師から与える」から「子どもから引き出す」への転換
※ 「子どもに任せる」とのちがいは
 - 「**言葉・対話を大切に**」
 - ・ 教師は最大の教育環境。自分の言動が子ども一人一人の人格形成に深く関わる。
 - ・ コミュニケーション力・共感力・創造力のアップ。
 - ・ 読書習慣の確立。

- 「**凡事徹底**」…あたりまえのことがあたりまえにできるように。→その時その場評価
・ティーチャーズ・トレーニングとアンガーマネジメントの活用
→ほめ言葉のシャワー（「認め・褒め・励まし・伸ばす」言葉かけと適切な指導助言）
→『正しく怒る』ための3つのコントロール：「衝動」「思考」「行動」

(2) 人権教育・特別支援教育の視点を大切に、教育環境作り

- 「**オアシスあいさつ**」※4…関わり合いのスタートとして。

ア…相手に顔を向けて、明るくあいさつしよう。	オ…おはようございます
イ…いつでも、いかなる場所でもあいさつしよう。	ア…ありがとうございます
サ…先に自分からあいさつしよう。	シ…しつれいします
ツ…続けてずっとあいさつしよう。つなごう心と心。	ス…すみません

※「はいっ」の返事 ※心のこもった「ありがとう」

- 児童の特性や環境への理解を。

・愛の1・2・3運動+1：気になったら電話。電話より訪問。チームで対応。

※専門家・専門機関の活用

- ふわふわ言葉を増やしていく

(3) 組織力の向上…情報の共有

- 「**報告・連絡・相談・確認**」の徹底→「アンテナは低くてもいいのでたくさん」
…初期対応が問題解決の鍵。明日に持ち越さない。教育→今日行く

- オフサイトミーティング(気楽にまじめな話をする)→職場の困り感の洗い出し
→職場環境や校務の改善(働き方改革)：プラス・マイナスのバランス
→笑顔いっぱいの風通しよい働き甲斐のある職場

- 学校総体として、問題の解決に当たる。一人でではなく、二人で、チームで。

(4) 信頼される学校…子どもの変容、向上した姿から保護者や地域からの信頼が生まれる

- 地域とともにある学校づくり

…地域、保護者の信頼(協力)なくして、学校は成り立たない。

- ・情報発信のチャンスを生かす。**学報便り、学校便り**を大切に。学校ホームページの充実。
- ・地域学校協働活動・学校運営協議会の連携充実(地域の教育力活用)

「学校←→地域」双方向の活動展開→地域活力へ

「地域→学校」…地域の教育力活用→**地域のよさ実感**→郷土を誇りに思う心(郷土愛)

「学校→地域」…**児童の参画活動推進・よさ発信**→地域からの評価→自己肯定感へ

→学校と地域のWin-Winの関係作り(地域のいきがい作り・活性化)

- ・安全安心で美しい学校環境作り

季節の花々・清掃の行き届いた空間・整理整頓

→草花を種から育てることの意味を今一度考える

- 教職員としての使命と責任を果たす…不祥事の根絶→自ら気づき・考え・行動する教師

.....**豊水小が大好き!**.....**全児童44名、全職員17名がそう思えるように**.....